

生活者

生活と政治をつなぐ情報紙

通信

No.365
2022.2.1

東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK ビル4・5階
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274
Eメール tokyo@seikatsusha.net
URL https://www.seikatsusha.net
発行責任者 山内玲子
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可

生活者ネットワーク3つのルール

1

議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2

議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3

選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や努力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

都議会ネット

■東京都議会第1回定例会：2月16日(水)～3月25日(金)。代表質問：2月22日(火)、一般質問：2月24日(木)・25日(金)。

地域ネット

日野ネット

2月13日(日)告示、20日(日)投票の日野市議会議員選挙に、現職の白井なおを擁立予定 042-514-8695

町田ネット

2月13日(日)告示、20日(日)投票の町田市議会議員選挙に、新人の笹倉みどり、土谷まさみの2人を擁立予定 042-729-2296

八王子ネット

政治カフェ
2月15日(火) 13:30～15:30 北野市民センター第1会議室(北野駅) 参考本：『太平洋戦争への道 1931-1941』(NHK出版新書) 半藤一利[著]・加藤陽子[著]・保阪正康[編著] 本の紹介：島袋善弘 042-623-8802

江戸川ネット

ひとみとみつえと井戸端会議
2月17日(木) 20:00～21:00 (毎月第3木曜日) Zoom 区議の伊藤ひとみ・本西みつえとのお話し会 03-5607-5975

清瀬ネット

生活のお困りごと、ご相談ください
2月20日(日) 14:00～16:00 (毎月第3日曜日) 清瀬・生活者ネットワーク事務所(清瀬市元町1-7-21 Kultour 201) 家計相談員が対応します 042-494-8720

練馬ネット

9条スタンディング(毎月9日)
3月9日(水) 12:00～13:00 練馬駅南口 主催：生活者ネット9条の会 03-3993-4899

杉並ネット

使い終わった食用油の回収一エコな燃料に
受付：平日の11:00～17:00 回収ステーション：杉並・生活者ネットワーク事務所(杉並区阿佐谷南1-15-6 和久井ビル2階/南阿佐ヶ谷駅) 03-5377-5080

生活者ネットワークは東京都内34の自治体にあり、都議1人、市・区議40人の女性議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。
東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。



武蔵野市民、行政、議会が市民自治について考えた住民投票条例案。街頭で条例案の価値、本質を訴える武蔵野・生活者ネットワーク市議会議員の西園寺みきこ

大事なことは市民が決める 武蔵野市住民投票条例案なぜ否決？

昨年12月武蔵野市議会本会議最終日、「住民投票条例案」が11対14で否決された。この条例案は20年3月全会一致で可決した「自治基本条例」と対のもの。「外国人居住3カ月」等重要点は、21年2月「骨子案」、無作為抽出市民アンケート、8月「条例素案」を議会に報告・公表し、反対運動がないことを確認して上程された。条例案はなぜ否決されたのか？

住民投票条例案審査 猛烈な抗議活動で混乱

11月13日の条例案上程直後から抗議電話・メール等が市役所や議員あてに殺到。加えて街宣車が大音量で「外国人に乗っ取られる」。国会議員が「憲法違反の恐れ」

れ」とテマを発信し、市民の不安を煽った。2月骨子案で内容を知っていたのに10月市長選で全く触れなかった自民市議がいきなり街頭で反対運動を始めた理由は何か。3つの選挙(都議選、市長選、総選挙)で自民系が3連敗したことと無関係とは思えない。

●反対理由がわからない
自民党「広義の外国人参政権につながる」。公明党「議論が未熟」。無所属議員「市民が知らない」。質疑はかみ合わず、まともな理由になっ

争点を明確化するの 議会と議員の役割

パブコメ16件・意見交換会10人は多いとは言えなかった。抽象的なテーマでは市民は参加も判断もしにくい。だからこそ、議員はよく勉強し、情報を集め、争点を明らかにして市民に示す責務があるのだ。市民が知らないから判断できない、はあり得ない。

●「差をつけない」「排除しない」
先祖代々の方も、3カ月前に転入した方も。普通選挙へ、女性参政権へ、権利を広げて歩んできた。それと同じ。海外で育ち日本語が流暢でない方も。母国のアイデンティティを守り外国籍のまま生活している方も。このまちでその人らしく生きる。ともに暮らす。開いていく。差をつけない。これが条例

案の本質だ。教育・福祉・子育て・健康・地域活動・災害時対応…。市政のあらゆる面で「国籍で差をつけない」。市長は審議中に明快に答弁した。これこそ生活者ネットが求めてきた行政のあるべき姿。私はこの条例案をまとめた武蔵野市を誇りに思う。

●先行事例は既に200件以上
今井さん(国民投票/住民投票情報室事務局長によると、(注)外国籍の方が投票権を行使した事例は、すでに202件。後ろ向きのお話をしている段階でない。

注：RONZA 21年12月23日27日 上下2種あり



武蔵野・生活者ネットワーク市議会議員 西園寺みきこ

市民科学が迫る

外環道 大深度地下トンネル工事の 振動・低周波音被害

市民科学研究室は、2020年10月18日に調布市で起こった、外環道トンネル工事に伴って発生した陥没事故の被害実態の究明と問題の解決に向けて、地元住民と「外環振動・低周波音調査会」を結成し、毎月3回ほどの定例会を持ちながら、現地での調査を続けている。

すでに各種メディアで報道されてきた周辺地域の地盤・建物の損壊に加えて、住民の間に騒音・振動・低周波音による健康被害が生じていることが、これまでの調査で明らかになった(2021年8月から11月に25名の被害住民に対して詳細な聞き取りを実施し、その結果を12月11日に現地で「中間報告」として発表)。巨大なシールドマシンによる地下40メートルでの掘進工事によって微振動と聴覚範囲外の周波数を含むであろう低周波音が長期にわたって発生したが、その双方を地上の住民らが持続的に(平均して1カ月弱)曝露するという事態は、おそらく前例がなく、従来指摘されてきた低周波音被害に特徴的な知覚・体感や体調悪化(めまい、耳鳴りのような圧迫感、夜中の突然の目覚め、聴覚過敏、嗅覚喪失など)の証言が多数得られたのも、そのことのためであると考えられる。本調査から、(1) シールドマシン工事の進行の時期と振動・低周波音の体感ならびに体調悪化の時間的相関はきわめて高い、(2) 25名(女性18名、男性7名)のうち、何らかの大きなストレスや精神苦痛を覚えた者が15名、うち何らかの症状を発症したものが13名、そしてそのうちの6名(すべて女性)が工事停止後も過敏化した症状に今なお苦しんでいる、ことがわかった。こうした事実を真摯に受け止めているとは言い難い



大深度地下トンネル工事による振動被害

事業者(NEXCO東日本、中日本など)の対応は、周りの理解がなかなか得られない状況に苦しんで、孤立しがちな被害者を、さらに追い詰めるものとなっている。詳しくは、公開している「中間報告」の動画(*)をぜひご覧ください。
調査会では、長く外環道反対の住民運動に取り組んできた方々が蓄積してきた知見や、地盤工学や土質力学や振動工学の必要な専門知識を取り込みながら、学習・情報発信・調査にあたっている。また、北大ならびに電通大の研究者の協力を得て、事業者が行う地盤調査や地盤改良のための工事なども対象にして、住民が被害を未然に防ぐために自身で振動計を用いて監視を強めていく、計測網の確立にすでに着手している。
※市民科学研究室ウェブサイトで公開中。



上田昌文
NPO法人市民科学研究室

https://www.shiminkagaku.org/gaikan-stiv_debriefmeeting_20211211/

Information

オンライン連続講座 今だから知ってほしい 遺伝子組み換え・ゲノム編集食品の真実

第3回 ゲノム操作食品の開発状況 次を狙われるのは?
2月18日(金) 14:30~16:00 Zoom 講師:天笠啓祐、原英二 500円(事前振込み)
https://forms.gle/yhuD61KkcPjM6wPi8 日本消費者連盟・食の安全部会/遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン 03-5155-4765 online@nishoren.org

原発いらない金曜行動

2月18日(金) 18:30~19:45 首相官邸前(国会議事堂前駅、永田町駅、溜池山王駅)
発言:鎌田慧(予定)、落合恵子(予定) 市民のスピーチリレー 「原発いらない金曜行動」
実行委員会 090-4074-4955 (久保) 090-9105-9469 (乾)

オンライン連続講座 明治以降の「戦争」への再照明 「15年戦争」史観を超えて

第8回 「50年戦争」下の性暴力と性管理 日清・日露を中心に
2月19日(土) 14:00~16:30 Zoom 講師:宋連玉(ソノ・ヨノク)(文化センター・アリアルン館長) 1000円 https://airrang.peatix.com/ 文化センター・アリアルン 03-5272-5141 info@airrang.or.jp



世田谷区の都立砧公園「みんなのひろば」でユニバーサル遊具を見学。2021年12月6日

自治体が設置する児童相談所の支援や多摩地域での拡充・増設とあわせて、児童虐待やいじめを受けた子どもの側に立つて権利救済と回復を支えるオンブズパーソンや子どもコミッションを設置するよう、強く求めていきます。

子どもをとりまく課題は山積
子どもの貧困や虐待、いじめや不登校、ヤングケアラーなど、子どもへの支援は待ったなしです。国もようやくヤングケアラーへの支援を打ち出しました。都は昨年「ヤングケアラーに関する連絡会」を立ち上げ支援策を検討しています。他県では中高生のヤングケアラーがいる家庭にヘルパーを無料で派遣する事業など、様々な取り組みが次々と始まっており、周知啓発に留まらない具体的な支援が急がれます。

子どもの権利を広める! 進め
大事なことは、主体である子ども一人ひとりがエンパワーすることです。そのためにも、「子どもは保護の対象や支援を受けるだけでなく、社会とともに創るパートナーである」ことを根づかせ、あらゆる施策で子どもの意見を反映できるしくみが必要です。都は自治体の子どもの権利の取り組みを応援し、財政面も含めて支援することが重要です。

「東京都子ども基本条例」を活かすために
2022年度東京都予算にむけて

東京・生活者ネットワーク都議会議員
岩永やす代 [国分寺市・国立市]



子どもをとりまく課題は山積

2021年4月に「東京都子ども基本条例」が施行されてから初めての予算編成を迎えます。小池知事は昨年4月定例会で、子ども施策の総合的な推進などを展開するための組織再編を2022年度に行くと表明しました。生活者ネットワークは、子ども基本条例を活かし具体的な施策として進めるために、財源の確保も含めて都がしっかりと取り組むよう求めていきます。

援を求めていきます



世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta(ひなた)視察。2021年12月16日

8年連続して増加し、過去最高を更新しています。学校以外の学びの場・フリースクールなどに通う子どもたちも増えていますが、費用の面で通えない家庭もあります。都教育委員会では昨年より「学校・フリースクール等協議会」を開催して支援の連携を協議しています。子どもの学びを権利として保障するためにも、フリースクールやホームエデュケーションなど、多様な学びの場への支援が必要です。

外環道トンネル工事の被害は
どこまで広がっているのか!
アンケート調査の結果から



調布生活者ネットワーク
市議会議員
木下やすこ

2020年10月18日の陥没

事故発生からすでに1年3カ月が経過した。工事との因果関係が不明のまま放置されている家屋や健康被害は数知れず、傷んだ地盤の広がりも不明のままだ。地震のたびに大きな不安に襲われ、静かに地域を去る人もいる。外環道トンネル工事が調布市で行ったことは地域壊しに他ならない。

調布・生活者ネットワークでは広く被害状況を把握するため、約4000件を対象に調査アンケートを実施した。設問は、工事中に感じた異常(騒音や振動)、建物被害、心身への影響、現在の不安、その他とした。回答は82件、回答率2%は決して高くはないが、工事の影響は予想以上に広く及んでいることが分かった。

事業者が工事の影響を認め、移転等の補償対象としている地盤改良対象地域(トンネル直上16m×220m)の家屋は40軒程度。地盤に食い込んだカッターを外そうとマシンが地域を揺らし続けた期間、その地震のような揺れで家屋下や地下深くの地盤は影響を受けていないのか。数週間振動を受け続けた身に影響はないのか。あれほど巨大なシールドマシンで地下を掘っても、地上には隆起や沈下

亀裂や扉の開閉の不具合、床の傾きなど建物被害20件。広い範囲で工事との因果関係が疑われる被害が起きていくことが想像されるが、事前調査対象外の住民は被害と工事の因果関係が分からない。回答が多かった若葉町は、陥没事故が多かった南行トンネルからは入間川を隔てて東側に位置した北行きトンネル工事の予定地だが、明らかに沈下が進んでいる。住民の要望で専門家が実施した独自調査で地盤の緩みが確認されたが、事業者は追加調査・実験結果から工事とは無関係との結論を昨年末に公表している。ところがアンケートの回答からは、若葉町はおろか、さらに東の入間町でも家屋被害が見て取れる。事業者の責任において広く地盤調査を行い、工事との因果関係を真摯に検証するべきだ。

刻だ。工事中の異常は入間町でも感知されており、小刻みな振動や地震のような揺れなど振動27件、ドンドンという音や地鳴りのような連続音などの騒音17件。心身への影響は半数が「ある」と答え、「不安感」が最多で32件、揺れている感じがする13件、イライラ12件など。低周波音過敏症を発症している住民も多数あり、マシン停止中の今も振動の影響を受け続けている。



調布市若葉町の住宅地での地盤調査

人体への影響を含む被害調査と補償、大深度法見直しを!
振動による人体への影響も深

刻だ。工事中の異常は入間町でも感知されており、小刻みな振動や地震のような揺れなど振動27件、ドンドンという音や地鳴りのような連続音などの騒音17件。心身への影響は半数が「ある」と答え、「不安感」が最多で32件、揺れている感じがする13件、イライラ12件など。低周波音過敏症を発症している住民も多数あり、マシン停止中の今も振動の影響を受け続けている。

刻だ。工事中の異常は入間町でも感知されており、小刻みな振動や地震のような揺れなど振動27件、ドンドンという音や地鳴りのような連続音などの騒音17件。心身への影響は半数が「ある」と答え、「不安感」が最多で32件、揺れている感じがする13件、イライラ12件など。低周波音過敏症を発症している住民も多数あり、マシン停止中の今も振動の影響を受け続けている。

刻だ。工事中の異常は入間町でも感知されており、小刻みな振動や地震のような揺れなど振動27件、ドンドンという音や地鳴りのような連続音などの騒音17件。心身への影響は半数が「ある」と答え、「不安感」が最多で32件、揺れている感じがする13件、イライラ12件など。低周波音過敏症を発症している住民も多数あり、マシン停止中の今も振動の影響を受け続けている。

編集後記/国会で改憲勢力が議決可能な3分の2を超えた現在、日本国憲法の平和主義、国民主権、基本的人権が脅かされる状況がひろがっていることを危惧する。「戦争はしない 原発はいらない」の横断幕を掲げて、毎月9日に練馬駅前